令和8年度　指定管理者総合評価表（評価対象年度：R7年度）

令和7年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市北長野共同ライスセンター、津市北長野共同育苗センター、津市北長野共同籾殻炭化施設
指定管理者	北長野農家組合
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	農業の振興と農家の経済向上を図る
指定管理者の業務	⑴ ライスセンター等の使用の許可に関する業務 ⑵ ライスセンター等の施設、設備器具等の維持管理に関する業務 ⑶ その他市長が必要と認める業務
評価担当部課 （問い合わせ先）	美里総合支所地域振興課産業振興・環境担当（電話059－279－8115）

評価は◎非常に良い、〇良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	適正な人員配置を行っていた	〇
	従事者の教育・研修	従事者間で安全に配慮した作業を行っていた	〇
	関係法令の遵守	遵守されていた	〇
	緊急時等の対応	防犯・災害時等の緊急対応への話し合いを行い、連絡網が整備されていた	〇
	備品等の管理	点検・整備も行われており、適切に管理されていた	〇
	個人情報保護	津市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき適正に実施されていた	〇
	施設・設備の保守点検	施設・設備の保守点検及び修繕を適切に行っていた	〇
	清掃業務	適切に行っていた	〇
	警備業務	警備業務を適切に行っていた	〇
	環境への配慮	節電や節水等、省エネに努めていた	〇
	報告書等の整理及び提出	報告書等は整理されており、協定書に基づき提出された	〇

運営状況について	利用状況	ライスセンター 令和5年度 13件、令和6年度 14件、令和7年度 13件 育苗センター 令和5年度 15件、令和6年度 14件、令和7年度 12件 籾殻燻炭施設 令和5年度 0件、令和6年度 1件、令和7年度 0件	△
	利用者満足度の向上	利用者の意見等を聞き、施設利用の改善に努めていた	○
	地域や関係団体との交流・連携	定期的な会合を開いて、連携を図っていた	○
	利用者の苦情、要望等の対応	苦情、要望等の対応は適切であった	○
	事業の実施状況	概ね計画通り実施された	○
	その他	地域農業の拠点としての役割を担っていた	○
自主事業について	自主事業の適切な実施	概ね計画通り実施された	○
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされた	○
収支状況について	収支決算状況	設備や機器の修繕をできる限り自ら行うことで経費の縮減に努めていたものの、収入より支出が上回った 今後、サービス水準を維持しつつ、収支状況等を継続的に確認する必要がある	△

【総合評価】　※適正な管理運営を行ってきたかを記入する

本施設の老朽化が進む中、設備や機器の修繕を適宜行いつつ、機械設備の共同利用により農家の経営コストの低減を図り、利用者の要望に応じた運営に努めるなど、適切な運営管理を行っている。

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善（向上）に向けた考え方】

施設や設備機器等の老朽化が進む中、修繕や備品購入等について対応に苦慮しており、大規模修繕や備品購入の即時対応が困難な状況である。

当該施設の利用者数は、減少しており、施設の役割を十分に果たしていること等を踏まえ、施設のあり方を見直す必要がある。